令和３年度　山梨県立あけぼの支援学校

進路だより No.3

文責：名取

令和3年10月15日発行　あけぼの支援学校進路指導係

http://www.akebonoy.kai.ed.jp

足元を踊る色とりどりの落ち葉や風の冷たさに、秋の深まりを感じる季節となりました。夏休み期間中に実施予定だった福祉事業所見学や進路実習は、感染症蔓延防止の観点から中止となってしまいましたが、今後も様々な工夫をしながら、児童生徒の進路を充実する取り組みを企画、運営していきたいと考えています。

今回は、高等部進路講演会の様子を中心にお伝えします。

高等部進路講演会

9月3日（金）に高等部生徒を対象とした進路講演会が行われました。今年度は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、校内でオンライン配信にて行われました。

本校を平成9年に卒業され、現在南アルプス市立北部学校給食センターで勤務されている久保田友崇さんを講師に招き、「卒業までに考えてほしいこと」というテーマのもと、お話をいただきました。特に、児童生徒会会長や放送コンクールへの参加などの経験について触れ、それらを経験するまでは「自分自身では難しいこと」と考えていたようでしたが、あえて“チャンスである”と捉えて思い切って飛び込んで取り組んだことが大きな成長に繋がり、現在の仕事にも大変役に立っている、ということでした。

働いている卒業生のお話を聞くことで、自分の将来を前向きに考えたり、現在の自分自身を振り返ったりする良い機会となりました。

自信がないと思うことでも、“チャンス”であると捉えて飛び込むことが大事！

知っておこう！進路ワード

○就労移行支援と就労継続支援の違い

就労移行支援と就労継続支援Ａ型・Ｂ型は、いずれも障害者の就労を支援するサービスです。しかし、目的や対象、雇用契約と工賃（賃金）の有無など、それぞれに違いがあります。

	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型
目的	就職のために必要なスキルを身につける	生産活動の場の確保と一般就労に向けた訓練など	
対象者	一般企業への就職を希望する人	現時点で一般企業への就職は困難であるが、適切な支援により雇用契約に基づく就労が可能な人	現時点で一般企業への就職は困難であるが、知能や能力の向上、維持が期待される人
雇用契約	なし	あり	なし
賃金	基本なし（一部事業所で場合によりあり）	あり	
年齢制限	６５歳未満		なし
利用期間	原則２年間以内	なし	

学校生活を送る中で、今何ができて何ができないのかを理解しつつ、高等部卒業後をイメージしながらどんな進路先が適しているのかを考えていけると良いですね！

今後の予定

○第二期現場実習
（11 月 1 日～12 日）

○福祉事業所見学：WaiWai
（11月 18 日）

○現場実習報告会
（11月19 日）